

第二期子ども・子育て支援事業計画に係る愛称募集について

①これまでの子ども・子育て会議での経過

- ・第二期子ども・子育て支援事業計画について、「市民に親しみを持っていただく」、「公募に参加することにより『自分たちの計画』という当事者意識が生まれる」との考えから、事務局では、公募により愛称を付けることを考え、策定スケジュールの中で実施時期をお示ししてきた。

②これまでの近江八幡市での子育て支援に関連する愛称

- ・毎年発行している子育てガイドブックや平成30年度末より運用開始した子育て情報アプリなど、これまで近江八幡市の子ども・子育て支援に関するツールには「ハチピー」という愛称が採用されてきた。
- ・「ハチピー」は「近江八幡市ハッピーライフスタイル」の略で、そのスタートは平成16年度に、近江八幡市教育委員会でインターンシップ・プログラムに参加した16人の大学生が、その活動の一環として子育てガイドブックを作成したことに由来する。当時のガイドブックには「『ハチピー』をきっかけに、地域で助け合って子育てができるような温かい輪が広がっていきますように」との、学生の願いも記されている。

③事務局からの提案

- ・これらの経過を踏まえ、「市民に親しみのある計画とする」とともに、「近江八幡市の子育て支援といえば『ハチピー』という認識を、市民の皆様さらに広く持っていただく」ことを目的に、「ハチピー」という愛称を次期計画にも使用したい。